Lapis Lazuliは競争をしない

　私は競争をしません。

　私は現在大学１年生ですが、小学校、中学校、高校の学生生活の中で競争心を持ったことがありませんでした。
　スポーツをするにしても、勉強をするにしても、どの場面でも私は競争心を持ちませんでした。別に足が遅かったわけではありません。小学校の頃はいつも学年で１番足が速かったのです。

　ですが、どの場面でも他人に勝ちたい、他人より優位に立ちたいと考えることはありませんでした。
理由は簡単です。他人と争うことが苦痛であり、息苦しいことだから。です。

高校受験、大学入試の時も他人の存在は意識しませんでした。合格という１つのラインだけを見て勉強をしていたのです。

私は競争をして誰かに勝つことがあるでしょう。ですが、それに何の意味も見出せないのです。

人間社会での競争は人生経験とよく言われますが、人生は８０年あたりで終わるもの。
８０年間生きてきた記憶や経験は死と同時に忘れ去られ、来世に持ち越すことはできない。

ならば、人生の半分を競争に費やし、身を粉にして働き人生経験を積む意味がどこにあるのだろう。それならば自分の好きなこと、楽しいと思うことをしたい。と思ったからです。

　私は人の悲しみや苦しみを見ることが大嫌いです。私が何かに勝つことによって誰かが嫌な思いをするのであれば、勝負や競争を手放し、自分という存在を磨き上げることに集中する方が良いのではないか。そういつも思います。

　そんな理由から私は競争をしません。